



かすみがうら市水族館

リニューアル 4月10日 9時30分

さあ、行ってみよう!

かすみがうら市水族館は、主に霞ヶ浦に生息する魚類等を飼育・展示することにより、皆様に自然保護と種の保存に対する理解を深めていただき、さらに学術及び教育・文化の発展に寄与することを目的として生まれ変わります。一時期の急激な水質悪化や外来生物の侵入により、霞ヶ浦の生態系は大きく崩れました。豊かな霞ヶ浦とそこに生きる生物達を守り・伝えるために、いつか、霞ヶ浦を昔のような美しい姿に回復させ、本来の豊かな霞ヶ浦を子供たちに伝え残したいと考えています。

2018年4月10日、かすみがうら市水族館がどのように変わったのか、ぜひご自身の目で見て、耳で聞いて、肌で感じてみてください。

※リニューアルオープン準備のため、3月31日から4月9日の間は臨時休館となります。

- ★私たちのふるさと霞ヶ浦をもっと知ろう!
- ★生息する生き物を楽しく観察しよう!
- ★楽しいイベントで地域を盛り上げよう!
- ★守り!伝える水族館をみんなでつくろう!



施設



直接生き物と触れ合うことができるタッチ水槽、世界の淡水魚が泳ぐ/パンラマ水槽、360度観察可能な円柱水槽、臨場感あふれる大型水槽、さらには、様々な水温に生息する魚類を飼育できる環境水槽を備え、魚・両生類・爬虫類・甲殻類を一貫性のある展示を行い、一回りすれば霞ヶ浦の生態系がすべてわかる展示となっています。

教育プログラム



館内から水辺、さらには沖に出て、本や映像では得ることのできない、生き物のおい・大きな餌の食べ方、触った感触等を実際に体験できるプログラムを提供いたします。

移動水族館



普段水族館にはなかなか行けない介護施設や養護施設、幼稚園などを訪問して、魚の体のつくりを解説したり、直接触れ合うことにより、生き物について理解を深めていただけます。